

「二中の秋は合唱一筋」 本気で歌う姿に感動

10月25日伝統行事の合唱コンクールを実施しました。今年の合唱コンクールの内容は、全校合唱の校歌、各学年の学年合唱、全クラスのクラス合唱、全校及び会場全員での「ふるさと」の合唱、吹奏楽部の演奏と、盛りだくさんでした。どのクラスも朝や昼、放課後に学級で練習し、自分たちで教え合い、絆を深めながら、素晴らしい合唱を作り上げてきました。そして、どの学級も、全員の心が一つになって初めて素敵なハーモニーができて上がる経験をしたようです。本番のステージでは、ハーモニーの美しさだけでなく、中学生が本気で歌う姿も感動的でした。

(合唱作文の一部抜粋、心を打つような作文ばかりです)

- ・ずっと笑顔で指揮を振ることを心に決めていました。実際に本番になると胸がわくわくし、自然と笑顔がこぼれました。特別な体験を心から楽しむことができました。
- ・他のクラスに勝てる自信よりも、他のクラスより頑張っている自分たちの絆に自信がありました。
- ・男女の境などなかった。先生との境もなかった。クラスのみながいつも一つになっていた。「みんなが一つ」そんな抽象的な言葉を初めて自分の体で体験した。言葉では言い表せない最高の絆。
- ・何よりも本気で合唱に挑み、向き合い、それが目標につながったことが何よりも嬉しい。これからの学校生活で苦難は多く存在するだろう。だが、そのたびに今回の合唱コンクールで学んだ「努力は形になり得る」ということを思い出して過ごしていきたいと思う。
- ・ステージに上がった瞬間、緊張や焦りで倒れそうになりましたが、指揮者が微笑みかけてくれたおかげで、安心して歌い出すことができました。
- ・みんなと練習してきた日々、みんなと手に入れた「かち」はずっと私の宝物です。このことを生かして、私たちはこれからもどんどん前に進み、成長していきます。



●新たな目標をみつけた新人大会 9月～10月新人大会が開催

3年生が引退して、1・2年生で新たなチームが作られました。新人大会では、多くの生徒が練習の成果を発揮して活躍し、新たな目標を見つけたようです。

<団体>優勝：県大会出場(以下の3種目)

卓球女子 剣道女子 野球(他校との合同チーム)

準優勝：卓球男子

第三位：水泳男子(総合)

<個人県大会出場> 剣道女子 陸上(14種目)

水泳(3種目)・・・県大会で2位6位入賞あり

テニス男子(1チーム) 女子(1チーム)



●駅伝競走大会

二中では駅伝メンバーを選抜し、駅伝部として7月から毎日練習を重ねていました。今回は女子が市大会で優勝し、渋川で行われたアップダウンの厳しいコースで見事26位という好成績を収めました。

市大会：女子Aチーム優勝 女子Bチーム2位

男子Aチーム4位 男子Bチーム3位

県大会

二中女子 26位(郡市代表50チーム中)



コミュニティ・スクール情報

職場体験を通して、働くために必要な力や責任感、
やりがい、喜びなどを感じることができました。

2年生が9月25・26日の2日間、市内42カ所の事業所で職場体験を行いました。中学校の3年間では将来についてじっくりと考え、進路選択をしていきますが、今回の職場体験で将来についての考えを一層深めることができました。

<11月30日(土)学校公開2・3校時総合の授業で全員がプレゼンテーションを行います>

体験先事業所数:計42

(内訳:大まかな業種別)

小学校1、駅1、食品2

保育園・幼稚園4

消防署1、病院3

図書館1、衣料品3

レストラン7、文具3

コンビニ2、ペット3

図書館1、美容院4

ホテル1、建設1

自動車2、スポーツ2



(生徒の感想)

- ・ 仕事の内容を温かく丁寧に教えてくださったおかげでとても充実した2日間となりました。実際の作業を体験し、仕事のやりがいや大変さ、働くことの素晴らしさを実感しました。この体験を生かし、私の将来につなげていきたいと思います。
- ・ 仕事はとても大変。しかし、お客様の笑顔や応援を見ると元気が出て、やりがいになった。
- ・ 嬉しかったことは、普段から馴染みがあるお店で働けたことや自分で好きなハンバーガーを作ったことです。つらかったことは、お客さんがお昼のときにたくさん来て、ドリンクをたくさん作ることです。
- ・ 科学館の方たちが詳しく色々な裏方の仕事や館内について教えてくれて作業がスムーズにやれてよかったです。でも、講座の準備などは細かい作業が多く、大変でした。
- ・ 人との接客の仕方を学べたので、これから活かしたいと思う。

ご協力いただいた事業所の皆様、ありがとうございました。

第4回オンライン朝会(キャリア教育)

10月18日亀井徹哉先生をゲストティーチャーにお招きして、朝の15分間講話をしていただきました。お話の内容は、幼少の頃や中学生時代のお話、青年海外協力隊として中国で日本語を教えていたお話等でした。外国でたくさんの人と出会い、世界に目を向けることの素晴らしさを伝えていただきました。現在は市役所市民協働課のお仕事をされています。その中には今までの経験を生かして国際交流のお仕事等もあります。また、5年ぶりに実施された中学生海外派遣事業に中心になって取り組み、20名の中学生をオーストラリアに引率しました。



<中学生に伝えたいこと>

- ・ 色々なことに興味をもって、チャレンジしてみましょう。
- ・ 色々な言語に触れたり、色々な人とコミュニケーションをとったりして、世界を広げましょう。
- ・ 外国の人と積極的に友だちになりましょう。(館林にもたくさん外国の人がいます)

